



7月

図書館カレンダー

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
30	1	2	3	4	5	6
				親子タイム		
7	8	9	10	11	12	13
		親子タイム		親子タイム 赤ちゃんからの おはなし会		おはなしと工作会
14	15	16	17	18	19	20
				親子タイム	整理休館日 	
21	22	23	24	25	26	27
		親子タイム		親子タイム 赤ちゃんからの おはなし会		
28	29	30	31	1	2	3
	調べ学習講座 ～夏休みの自由研 究お助け隊～					
4	5	6	7	8	9	10

※行事・イベントの詳細はチラシまたは館内掲示をご覧ください。
乳幼児一時預かりは第2・第4火曜日の10:00～13:00。
親子タイムは第2・第4火曜日及び毎週木曜日の10:30～11:30。
■は休館日です。※夏休み中 7/20～8/31 日までは全日開館します。



8月 図書館カレンダー

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
28	29	30	31	1	2	3
				スタンプあつめ てガチャポン チャレンジ! 開始		
4	5	6	7	8	9	10
Let's enjoy English!				赤ちゃんからの おはなし会	おはなしと 工作会	
11	12	13	14	15	16	17
					英語で おはなし会	
18	19	20	21	22	23	24
				赤ちゃんからの おはなし会	POP教室	理科工作教室
25	26	27	28	29	30	31
夏のスペシャル おはなし会						
1	2	3	4	5	6	7



本の展示

月間テーマ展示 (7/20～8/15)

◇ヒンヤリ! 冷たい本◇

氷や雪がテーマの本や、冷たいデザートの本など、暑さを忘れられる本を集めました。

ミニ展示 (7/20～8/15)

◇恐怖～ゾッとする怖いハナシ～◇

日本の夏と言えば怪談ですね。涼をとるための怖い本を集めました。



図書館NEWS

7月は待望の夏休み! 志段味図書館は夏休みにあたる、7月20日(土)から8月31日(土)までの期間中全日開館します。期間中の毎月曜日と8月の第3金曜日にも開館しますので、ぜひご来館ください。

また、夏休み中の子どもたちに向けて、読書感想文の課題図書を支段味図書館で販売します。販売期間は7月2日(火)～9月1日(日)です。どなたでも購入していただけますので、ぜひご利用ください。





歯科学 『子どもの不幸は「口腔」から始まる』
石塚泰男 著（幻冬舎）

『孤独という道づれ』
岸恵子 著（幻冬舎）

文学

文学 『思わず考えちゃう』
ヨシタケシンスケ 著（新潮社）

『おしゃれと暮らしのレシピ』
本田葉子 著（東京新聞）

家政学

日本文学 『全国作家記念館ガイド』
作家記念館研究会 編（山川出版社）

『ヒマラヤに学校をつくる』
吉岡大祐 著（旬報社）

教育



今月の新着図書 注目の1冊!

『旅行が200%楽しくなる！ スーツケース収納術』 三田村路子 著（辰巳出版）

旅行の準備は余裕を持って終わらせる派ですか？ それともギリギリになって大慌てで終わらせる派ですか？

この本では、収納術とともに、スーツケースの選び方から、日数や旅行先ごとの必須アイテムなどまで幅広く書かれています。この本のアイデアを実践するために旅行に行きたくなくなってしまうかも!?



『緑の庭で寝ころんで』
宮下奈都 著（実業之日本社）

『羊と鋼の森』で2016年本屋大賞を受賞した著者のエッセイです。実生活では3人の子の母でもある宮下さん。彼女の作品は、決して大きな出来事がおきない、とされていますが、このエッセイでは、何気ない日常がうまく切り取られており、「小さな日常こそが大切」という彼女のメッセージが聞こえてくるようです。



7月24日は、芥川龍之介の忌日である河童忌です。こうした作家の命日などにちなむ日を文学忌といい、河童忌や太宰治の桜桃忌（6月19日）は、知っている方も多いのではないのでしょうか。その他にも多くの文学忌があります。たとえば、直木三十五は南国忌（2月24日）といい、代表作の『南国太平記』にちなんで名づけられています。同様に、河童忌も桜桃忌もそれぞれの作品のタイトルからです。また、作家の名前から名づけられたものも多く、菊池寛は寛忌（3月6日）といいます。

さて、芥川龍之介・直木三十五・菊池寛でピンときたかたもいらっしゃるかもしれません。菊池寛の設立した芥川賞・直木賞の発表が、いよいよ今月中旬に行われます。どんな作品が選ばれるか楽しみです!



七夕に夜空をながめてみよう

今年の七夕は晴れるでしょうか。子どもの頃には、天の川はこの日だけ見ることができるのだと勘違いをしていたので、曇っていると本当にがっかりしたものです。ただ、現代の明るい街のもとでは、晴天でもなかなか見ることが難しいですね。

天の川は見えなくても、夏の大三角（夏の夏の大三角）なら見ることができると思います。こと座のベガ（織姫星）、わし座のアルタイル（彦星）、はくちょう座のデネブからなる夏の夏の大三角は、東の夜空に輝きます。

宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』では、天の川やはくちょう座の星などが登場します。もし、七夕が残念ながら晴天でなかったときは、本の世界で星空を楽しむのはどうでしょうか。

※参考文献『星空の見方がわかる本』 縣秀彦 著（学研プラス）



志段味図書館

指定管理者：名古屋TRCグループ
〒463-0811

名古屋市守山区深沢1丁目101番地

☎：052-736-6907

Fax：052-736-6908

【交通アクセス】

ゆとりーとライン 上島東下車すぐ/上島西下車2分